

ソフトしよう!

関東大会県予選結果報告

5月8日(金)、熊谷緑地公園にて関東大会県予選が行われ、本校は初戦で叡明高校と対戦しました。

1回表の本校の攻撃では、ヒットで一・二塁のチャンスを作るも、あと一本が出ず無得点に終わりました。続く1回裏の守備では、満塁のピンチを迎えましたが、最少失点の1点で切り抜け、日頃の取り組みの成果が見られました。

2回には守備のミスも重なり1点を失いましたが、その裏の攻撃ではセンターオーバーの打球がランニングホームランとなり、2対1と逆転しました。しかし3回には再びミスが絡み、3点を奪われ逆転を許しました。4回からピッチャーを交代し反撃を試みましたが、相手に追加点を許す展開となりました。

それでも5回表、ランニングホームランを放った選手が出塁しチャンスを作ると、タイムリーヒットで1点を返しました。しかしその後、相手に決定的な得点を許し、試合終了となりました。

試合を通して、相手校の攻撃パターンを分析し、選手たちが主体的に守備や攻撃の対応を考える場面も見られ、落ち着いたプレーにつながりました。一方で、守備面を中心に新たな課題も明確となりました。

今大会の経験を活かし、6月に行われるインターハイ予選に向けて、さらなる技術向上に努めてまいります。

また、当日は平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご声援をいただきました。日頃より練習試合等にも足を運んでいただき、心より感謝申し上げます。 試合結果:対 叡明高校 2対9

